

各部会の報告（事務局会議実施日：令和7年9月4日時点）

※前回の開催については、報告済みの会議は除きます。

相談支援部会		
前回の開催内容報告	令和7年8月6日（水）13：30～15：00	参加人数 33名
今月は、話題提供として、「帯広市ひきこもり支援ステーションゆっくりん」をテーマに、帯広市ひきこもり支援事業について、地域福祉課より説明をしていただき、その後、個別ケースの関わりからみえることとして、コーディネーター森氏から事例を通して対応していく中での苦慮やできることは何かについてお話があった。 次に事例報告として、ゆっくりん相談員増田氏より、ひきこもり歴12年30代女性の事例について報告があった。母親からの相談で、不登校だった経過から高校卒業後仕事を失い、外に出ることができなくなった方で、本人の思いや希望を聞きたくても、なかなか本人に会えない現状や母子の共依存関係、母の負担が大きく、サービスに繋げる難しさ等があった。 相談支援専門員や圏域相談事業所への引継ぎのタイミング等、「繋ぐこと」の必要性や、改めて「ゆっくりん」について具体的に知ることができ、参加者みんなで共有することができた。 その後、情報提供で、子育て支援課より「短期入所事業について」、また、基幹相談支援センターより「学校訪問」についてと、第一回基幹研修アンケート集計の報告を行った		
次回開催予定		
令和7年10月1日（水）13：30～15：30		

精神保健部会		
前回の開催内容報告	令和7年8月20日（水）13：30～15：00	参加人数 18名
今月の内容は、情報交換と事例を通じた意見交換や検討を行った。 情報交換では、各事業所の動きの報告や体制等について確認、共有をした。 その中で、事業所の空き状況やイベント予定、暑さ対策について報告があった。 また、医療関係者から、お盆明けからコロナ感染者が増えているため、面会制限等がされている等の情報提供、報告があった。 次に、事例を通じた意見交換、検討では、生活介護事業所から、家族支援についてや本人の体調や様子の把握について、話題提供があった。 体調不良の際に、キーパーソンとの連絡や医療に繋げるタイミングで難しい事例があり、個人情報取り扱いや関係機関への情報提供の必要性について等、共有をした。 また、相談支援部会で事例検討したケースで、発達障害の方への支援について、この部会の中でも話題提供し、参加者の方から意見をもらった。 ひきこもりの方については、受診へ繋げること、家族支援の難しさを含め、発達障害の方への支援は時間を要すること等を、関係者で共有することができた。		
次回開催予定		
令和7年9月17日（水）13：30～15：00		